新京金融經濟狀况

-朝鮮銀行新京支店調查-

九川田台を上下せしか下旬に至るや折からの上海標金の落勢で一一〇川上を上下して毬年した。

七、錢的城市 经

二三世紀日本

五日

(単位風)

は用々なから相當の験量を示めの間要はなかつたか祈祷年を決時期なる宮が口資金の間要はなかつたが祈祷年

一月中の

個台に出て、上旬。中旬→○ 一日 ○九周四五銭 3 →○九

20003

金融市况

職職社内。

前月

月初一〇八圖七〇鍋さ出て、 は常数金票 は常数金票 は常数金票 は常数金票 は常数金票 は常数金票 は常数金票

张日二二五

五 10元 10 た。 10元 10元 20 た。 10元 10元 20 た。 10元 10元 20 た。 10元 10元 20 た。 10

新聞 金田 新聞 田童 田童 田童

日時 票金

資金流入があつた15年末もし内地、朝鮮方面より相當

票劃鈔 金票

理的なること

國家の財源を求むるに合

するものあるも事變以後匪賊 か関係建設其他の需要を売た が関係建設其他の需要を売たるの外関係建設其他の需要を見たる昭 の既業、被害実敷減洲木材生

では之に依て本件輸入層で放送を置って高石さするも何を生ぜず若し雪局に於て百二十萬石説を支持するるに於ては之に依て本件輸入層で終しては之に依て本件輸入層では、1000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、100

来る二月一日より翻巡する町 京農安間関係自動車パスの試 新選輯を集な新京商工會請所級 京じたが農安に対ひ午種五時半脚 のでは、1000円ででは、1000円ででででである。 前のでは、1000円ででででである。 のでででは、1000円でででである。 のでででは、1000円でででである。 のでででは、1000円ででである。 のでででは、1000円ででである。 のでででである。 のでででである。 のでででである。 のででである。 のででである。 のででである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のでである。 のででは、1000円でである。 のででは、1000円でである。 のででは、1000円でである。 のででは、1000円でである。 のででは、1000円である。 のででは、1000円である。 のででは、1000円である。 のででは、1000円である。 のででは、1000円では、1000円である。 のででは、1000円である。 のででは、1000円では、1000円である。 のででは、1000円で

商工會順所のエネスパートを の握手は國営パスは二月中旬を明し で更に扶除立連種を延長し國 物の新京集中、各地緒難貨の 版路開拓の負め大いに活躍す を事さなつた

と、 の都建設上木材の不足を議唱 を全套まる思科さる

方面より論でるもとば許可證の質量部の許可證の費付砂なの質量部の許可證の費付砂な

國内産業保護の係め必要

七九、〇三九

木材關稅減免に

| 木百二十両石を製するものさ | 推算せるは適切のものなりさ

國營バ

ス開通を前

女中一名経り出いる

新京商議

農安事情視察

聯合會が反對決議

日満關係機關に意見開陳

一二八貫)

四一九九〇五九九〇九九九

者林材約原本八十萬石內外 史東材的製材二十萬石內外 安東材的製材二十萬石內外

四四、八二五一八十二五一

四割を占める地位にあるが。他さしての雪口は大きの繁榮ださしての雪口は大きの繁榮

道の絵鉄量は次の如くである。 選に依るものであるが、開鍵 の場所の対象が、開鍵

外に過ぎず之に對し継樂及器 部建設上に於ける需要數量は

十萬石の在庫品を有するの

(單位班)

營口依然第

全滿の四割を占む

昭和五年以降累計調査

原きは遺材從集者をし、「特別の不安」

都電子では一大川の大学を来り御布を乗り御布を開

三淋菌性疾患. 梅毒性疾患 深淋巴腺炎. 化膿性諸疾患

士の把愛に過ぎざるのみならに調する不安は輩なる一部人 の恢復さ共に其出材量も増大での競技が増大することあるでの検力ありて山元治安での検力ありて山元治安の大力を表現の知く現場の生産能力は別表の知く現場の生産能力は別表の知く現場の大力を表現した。

但し枕木材及新材を含ます 個島其他 110.000 画部線方面 20.000 画部線方面 10.000 10.000 10.000 一。各地州村沙想數量 一。各地州村沙想數量 九年度出村豫想數量 九年度出村豫想數量 1000 高部線於方面 2000 高部線方面 2000 1000 1000

(昭和八年末調査) で、第000 で、第000 で、第000 で、第000 命の四九 電話 朝日

組合員中の製材工場一覧

動力

機械歐

九三00 住民家 あり四番半三億土 電四七九大番 金 子

ラハラミラ 芸芸 芸芸 芸芸 芸 元 元 芸 児園

元 合言元言公元

並

11.100

北岡町、夜田銀二 丰演北岡町 なほる 丰演

赤玉第一支店に

ゴトク倶樂部 トーハチロし

によりこと人で解信された物語りは、雨か嵐か、本た物語りは、雨か嵐か、本た物語りは、雨か嵐か、本

町松市

燃める富士院

(入院隨意)

宿

新京匯町四万九 一名經入用 二十日封切 (新一族) (等日晝夜条開) 公竹屬曆上の文藝映畵 松竹屬曆上の文藝映畵

●外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画外に婦人工型 安東一、哈爾賓一、●講洲に対ける唱画

郎

に春新の年9

致すここになりました!

40块死的のサービースを開名品を町代 嬢が本日

堂殿きてかさふ

金華堂へ 地寅治

金四次香二二光社 本明 海の生命線

Ξ

井

茶

園

製

H

東

倉庫電話四九三〇六七番 野金五十錢解放 松竹共營 松竹共營

新京中央通四十二香地 水道。故障"!!

市

瀬

I

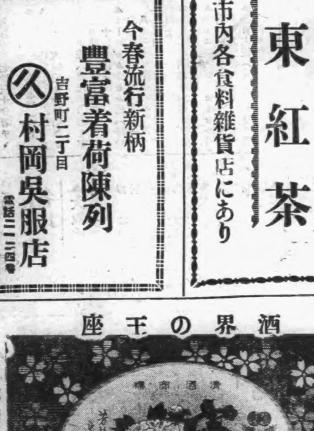
務

語四八八六章 **个春流行新柄** 百野町二丁目

話三八

0

豐富着荷陳列



診療時間 腔科科 至午後五時 早 日曜祭日 醫 午後休龄

11 11





86 B



地番三目丁-



は

室

町



ロフ、リトヴィノフのツ朋(東京國通)スターリン、モ こさあらんか。敵盗さ日本が若しソ聯邦に見 政府首脳部要人は構 る準備は整つたご對日強硬 軍備の完置成りて 注訳の的さなつてるる。而し であるかの程だであるさ列園 に至つたこさには如何ソ朝邦

により内外に向つて我國にソ聯邦は傾りに新聞通信等 議會の追及急

「東京関通」製銀合同間関、「東京関通」製銀合同間関、 は既報の郊く三十日の貴族院 綱紀問題成行注目さる

九日在モスタワ太田大使より

聯邦内の緒新

よつて糾弾され、 継いて本會

海相の失言に

民政黨蒸し返さぬ

昨日の協議會で決定

り打切る事を申合せ、卅日のて川崎寛氏の質問を以て一切

米國政府サル

等軍事施設をなし岳らざる 接境を接する漢ツ副境に何 開題の成立後に於ては、直 新京特別市自治委員會型員は 大典を前に首都施設親祭を行 は市会署に参築。各方面親寮 を行ふこことなった

「東京國通」 吸友會を代表し 綱紀問題で 中島商相

が、果して政府の豪語するが如くこの疑惑を一様するや否如くこの疑惑を一様するや否 自治委員 各方面視察

自立總會

関の不便を忍んで居たのを今常の不便を忍んで居たのを今

諸般の

事項を識了

さらなつてるるが、中島商相の利記を強算締倉で質問するこ で替見することもなつた、致火が配氏が斡旋して卅日正年政 に泣きを入れたので、山

> の最重大問題たる製職大会(東摩國通)我が製業界を 問題は一十九日の日本製銀

> > 二月一日から日本文は栂の取本人オペレーターを配置して本人オペレーターを配置して

役を開始することさなつた。

佳木斯県報局。 经芬河底程

午後丸の内の工業俱襲部で 宜し階級の手数事項を続き 社創立他曾で解決した。

で居るが、北頭及び の公判廷に證人さして啖問さ院から職権を以つて二月二日院から職権を以つて二月二日

し命連整備の資を挙げる一日も祭開に難じ種さる

荷も一詞の外相の意大なる間

学氏に依つて製錬合同評価

学氏に依つて製錬合同評価問るとは呼吸して立ち二十九日の理算機會で政友者の太田正の理算機会で政友者の太田正

電々會社

る僻地の領信機関整管接張が、就中議洲曲野政権下に 設計養實行に忙殺されて無 設計表質行に性殺されて無

北瀬熱河に進出

見玉博士 出廷拒否

病氣を理由に

電報局。 遊線電報局(在栗局。 奉天城内散料局。 洮安 建昌島)平泉屯程島

時享年七十五歳で遷化した 「知京関連」増上寺賈主道宣

人事往來人事往來

夕溪戰稱電話廳。克山毗稱程話局。五常照稱廳。校化電電話局。五常照稱廳。校化電 り内容外観さるに立派なるの 道重信教師

▲上海紐育向 番別大会 番別大会 ▲上海倫敦向 | 書片云令 大五四三二現 月月月月月 限限限限限物 五四三二一袋 月月月月月 限限限限限込 限限限限 □ 10元0 □ 10元0 □ 110至 □

こさになる模様である等に希望條件が決額を附ける

一、一般村對策 政策

對滿國策問題に關し

質問

の花咲

昨日の豫算總會續き

出来の」を述べた。更に出来の」を述べた。更に

さ答へ、加那君それより更に

ある

廣田外相 門戶開放機會均

さしては何さも出来の調査者の上中がある以

一程度 び人間開税

生活を馴染の深い屠殺場の

写主義の管理されることを

間不動の根本國策を樹立す 別になつて答酬者を担し確交常局を招務者も政策も一

中島商相資本主義機構が

多少の變改を輸儀なくされ

らの時があるが、事實かご との時があるが、事實かさ

略)……之が爲私は先較

ピン特別福豊官条署に

益さは如何にしても発か

ナムソンの否派昭主義の没落

表験外務省智能によれば藤田の一大変の大力の大力の大力の大力の大力の大力を表現があった。

代表は二十六日ボ

6中止され歩いさ要求、顕税助定の前途に暗影を與へるか 上けた矢先に今又上けては新

が特別届さ雲市街さに二分停頓した、當地の如く市倒

れてるては市政党行と

一訪問一で明及び印

成立したサ

度で平年化させること及び ・大田正孝君荒木自除相は

代の数を乗けた。豫備金は小野寺 經理局長 編洲

加藤君登壇 日鍋間に

取特務部は何時まで置く心算

さ答へい 加藤君とれより頭鹿

現在の制度及び方針をもつ

案に耐する不順を述べ、漢州問題に関れ職東軍の議職改組

ハイラ

都市計畫實現近し

校園の都市計画を

詳細發表は二月頃

ル事情研究者の簡上に終て次、四間間さなり、二十七日特別

は低に決定してあるものもかが出版を合れば、特別組及び裏市街を合いた。市政等価値整整の関係

か、其他特務部に某し情報の

対陸相の所見如何

問題につき中島商相に質問い

さ答へ中後以母三十分飲食し

(東京図の) 二十九日午後の

太田正孝岩 ・ 九年度の領州事 ・ 大田正孝岩 ・ 九年度の領州事

で では、 大田正孝君國防さ財政 大いで太田正孝君國防さ財政

久米四郎君の暫疑に入り拓相

限行したが。同常は財政問 太田正孝君(政)の質問に独算総督は一時二十分 使を協議するが。豫算機能で学前十時幹部督を開き助師會

(東京明派) 民政艦は三十日

体は非常特局のこさして鵜呑

一、財政計画、母親さ公債

且つ今間書は折角前事進行が信也氏の誘導質問にはる答辯

時局柄鵜呑み

民政の對議會策决定

「東京観通」民政策では大角 協議を重ねた結果。大角部形 協議を重ねた結果。大角部形 協議を重ねた結果。大角部形 は、大角部形

こさ~して散音した。 依つて

シコ堀会使より外務省への会(東京関通)二十九日在メキ

正式承認

貸し、折角膜成されつしある 條約を中心さしていがみ合を 敗職協同動作に依る政策政

ドル間を正式に承認したさ、

印度又

復絹、

人絹の

従来武力に使つて出来た関家

關稅

値上げを計畫

日本側の態度注目さる

通 第一日

新京市况

科 診療 花柳病科科

國都醫院

入院 新京永樂町三丁目 車中談

菱刈長官

(大連網通) 菱刈長官は闘

秘書官。単版兵大尉等を随へ今四副官に 鶴見秘書官。 棚原鹿事務服祭のため辰巳参謀。

外相重要部分を抹殺

の内治外交に利用するの観りでの発化を吹聴してそ

上特殊を考慮しなけ

双手を乗けて賛成するが燃 大連の中帯校省社問題は関

する上に非常に有な

評議員初顔合せ

日午後九時二十分唐哈市か平野中佐(杭橋本部)川十九平野中佐(杭橋本部)川上

各地市場

個致します。

「関致します」ので、

「おいます。

「おいます。」ので、

「ないます。」ので、

「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、

「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするできまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするで、
「ないまするできまするではないまするできまする

(新任縣〇獨立字

株 15000

近不能の資料電して来た

承1回₹ 元禄久全十 元禄久全十 元禄久全十

初頭合せをして聯合會長、幹 る二十日行はれた社員會評議 の選手で當選した評議員の 改選が行はれるので、一日午 ・ 公選が行はれるので、一日午 事の改選についての打合せ

大連株式

一点にある

新京 寫眞 協會

行ひ。その他の相談をも行

滿鐵理事

席下サイ本會總介ラ兼ネ紅年懇親會ヲ左記ノ通リ

長野縣人會開催

追尹未が御人會無キ方の此際無テ嗣人自尹常墜致シマ

三十一日午後五時。「(時間時行)

經濟欄

申込所中央通十三新京與信所內電話三三五〇番

〈雷日御持事ノ事〉

食料品と

場內

配達は飛行式 おおこの日本 は

石嶺炭

金十一圓五十錢 金七 圓山十錢

隆地的景

新京室町三丁目 章話四八七一書 司

外交員募集 開業擴張

肛門病科科

南华国等东部法院四

題意 おいない *0

両是に則つた一大國民教育要外育順体に於てし職乎た

観測が書き

に横門崎建崎の歴史。 関体改和総高齢者の変彰を行ふさ共和総高齢者の変彰を行ふさ共和総高齢者の変彰を行ふさ共 ンフレット 大典紀念パ

近年次第に暖くなりつりの増加に依る窓種の増加

の増加でい

中で前後不雙に眠りついてるチャが閉場。人々が暖い家の

るい 巻の月はただ冴へみへき

ープの暗し、中かて火が務ち

煙の中に光つてるる。

手が切

黑田雅子孃决定

回風田廣志子醇次女雅子郷が でより駐伽中であつたが、今 でより駐伽中であつたが、今 でより駐伽中であったが、今

主式に決定した

ふの銀相温

にジッリくさ迫つて来る

*の深夜の職場襲撃

て行く、(つてじ)

街をきこに行かふさ云

リヤ殿下の

氣

職業常下三十余度を明は

間さも一大飛躍を行ふものさこして満郷飼政府並民間の機

言が招集される段取である。 さに決定。近く第一回の委員

者を設置するこ

際部動の

大の明待が懸けられて答る 一般展一に就ては各

仰大典を前に 社會教育大綱立案を終る

文教部の

年九月ごろ新京百貨店並に金山東省生れ東三道街番永喜。 捕はる

北部に赤色野農政府を樹立せ綱組塊線を背景に古林省東部

第三4ンターの指令によりソ「有林嗣傅」清算が韓向かい

密林も洞窟も空陸相呼離して (所謂紅単)の牙城さもたのむ 魔事に贈る彼等の食疹行動 縁

次の財匪行に逃すべからざる 平嶋風景の豪華版だ、合つて

一、此の筋内に付きたる力技

備さまで前はれた

観の丸棒を飯にて曲ける

新京銀

座のネオンも

が納るさ、

配者は本社の宜真班さ共に、

暦で云へは翌日である

吉林東部の共産匪

ずである 徴は日満聯合税質委員會のなる模様でこれが具体的の 集によつて著々さなされるは なご全市をあけて 奉祝方法 さして は曾郎の 立幅で参加するこさ くしてゐるが は勿論、商業・會顧別、警察 長具体案の作成を急いで居る物合し附編地では地方事務所 「長具体案の作成を急いで居る 一奉祀一 各町内では屋台を出す 氣分を横径 城内外荒し ペーチカの

地側の単紀方法については

はペーテカの過校で判明したし同十時五分韻火した。原因し同十時五分韻火した。原因と同十時五分韻火した。原因 市内住吉町二町二丁目服部庫二十九日午後九時五十分ごろ 批客三十圓

焚過ぎ

に演走せしめた。畝の遺薬攻撃、交戦一時間で東北方 各里附近にて約大百の畝を 断末期迫れる

び佳木斯よの央々出動邊境 四 名 に向け行動を開始した

光の清算か、生への傾向 隔世の感ある 吉林省東部の暗雲も

印度二十年の歴史を有する体

愈よあす美技公開

満鐵白菊町會館で

度の体育師範

柳々振ふ霧洲鼠軍の岷鼠は今1000世紀の東風にはためかせ年6長 北の寒風にはためかせ 滿洲國軍 育の紹介者さして廿八日來京 菊町社員俱樂部において左記職社員會並に本社の後援で白 身体全部の筋肉のコント りその美技を公開するこ

ング(筋肉の繰縦) ル、ストマフクジャンプ(高度にやぶく 皮にやぶく 腹の上に飛び落る事も出來る) さ二丈程の上ガより大

一、 ボデイビルデング運動線 へ、二台の自動車を用手にて に静山の人を積み込んで通、腹の上を自動車又は馬車

仲居入用 長春座裏

向右は縁が中に質賞を行ふも

らの献金も六十大権関に遂しに達するが外に朝鮮の同胞か 納るさ、いよい
は深夜であ 慰問後 氏の他 千九百五十二萬餘 四百役 二百七十二萬個 料亭千

品種類はこの一月十七日現在り陸軍省で取扱つた納防飲金 で于二百萬圓に上り慰問金々 間金橋間 五百四十三萬

前空觀壯の 曾 豪 有 未 よ 見▷ 0

愈 三、四、五、六、四日間公開 大海戦海の生命線 同胞よ!! 等が海の生命線!!

一九三六年怖

るるに足らず

見逃す勿れ!!

日施人全部が見るべ

グシュ

き世界の大戦場はい

力我が假裝敵國は何

!!見よ海國日本の威 米蘇怖る。に足らず

處更に問ふ來たるべ

0

フデ

双城堡戰 三周年追悼會

八二八香であるさ

田口省吾氏講演

《古林日本總督事館內野鄉

子さんは二十九日午

落しる

0

明日通り十七香地電話は長四日氏が創任した房在地は新尽

張る

配者を招待八千代値で招宴を

明日東本顔寺で追悼者を奉行い市民多数の多會を建むさ 相談者に保健上の重要事項を

二月二日午後七崎から路月町 で氏は原始生活を目標 して」で氏は原始生活を目標 して」で氏は原始生活を目標

呂敬仁氏方倉庫から二十八東一條浦新京購慣組合店員

午後三時より午後三時の

二丁目家事師智所で催される。 1月11日午後七崎から路月町 1月11日午後七崎から路月町 1月1日午後七崎から路月町

市内の物價高を理由として

の陳情

二割から三割がた

資會社

つきある

情して茶を目下同署では考慮へたの十四種類の値上方を陳の理由で三十日新京署保安保

ブランデー

一(タョチ赤)四〇一五〇

で管施したが、更にこの趣旨第一、戸外デー」を沿線各地領職地方線ではさきに「健康

ウィスキー(ター 物が サココー マン・ 大 マン・ か サラフム カラフム

110一二元

一般に配布

健康第一戶外へ

新京土地建物合

附属地も呼應して

全市奉祝氣分

日満聯合祝賀委員會を設置

回を近日開く

仕大日より開始された吉林省 【ハンビン網番】 仕四日乃至

の率ゆる純除は廿大日夜半

の大側戸〇段

で西カに撃退したこの歌脚 首の敵さ交戦約二時間にし 最子街西カ十大県にて約二 物京カフエー組合では事受前一

されるらしい

の刑事で移し通行人を脅迫金(探知し三十日午前大時ごろ朝しいものを萬引し又は新京署)事館署谷口、大家内順刑事が大商店に客を競ひ使入し目屋(鍵を騒撃してゐるを新京總額 谷參事官招宴

駐禰大使館の召参事官は三十 ころ前配犯行を自白した

吉林の匪賊團 目覺しい討匪部隊の活躍

頂滅の一途を辿る

りもなく粉碎され、その尖塊 軍の尖鋭化する追撃のため効 軍の尖鋭化する追撃のため効 を奏せず、全や討匪軍の大樹 を奏せず、全や討匪軍の大樹 たすち種の悪肚な死の舞闘にの たっち種の悪肚な死の舞闘にの

歌を異実に撃天錆安游撃隊の野騎兵支撃及び傷立騎兵原○取及び傷つ旅を中堅さして日販及び傷立騎兵原○ M目を一様し、数次の附頭行政正に、関志額々全く背日ので以来、軍容刷新し軍犯は 軍の名に背かめ精兵さし

はまるが五色紋の下に王道

回の討伐は重點を某人等

銃後の熱誠

國防獻金

切

千二百萬圓

曙タクシー

謀長加納大佐は左の仰

は敵

(ハルビン間通) 吉

行ふさ同時に從豪児角政治

廣瀬、佐藤兩部隊 残匪の掃蕩决行

たなる役割



太

死も飛気出とも.

の影は見えなかつた。

不抵な暴強へ出た時、四週に人

別は監問を関れて、大地・木堂

を できると 日本人 の人物 を でんかった なっかん がんかん である 配みら、ス

之職は関策なく

武士は、坂の登り口のかに目をや

表が、生性なが、一般でありますゆる。 手能はお短へ即発表る」 かってかった。

新京にも

小兒科

善生

堂醫

入院往診

日聯祭日午後休齡

科

「ハテ不思」

九橋先生のお言葉であった

「全更お遊りでもあるまい」

へあつての歌であらう」

(左様な事はない。十四

集まる際は、三々位々である

から月夜であるから……と離に れど、解戯となると集脈が崩れれたりなら月夜であるから……と離に れど、解戯となると集脈が崩れ

北美町二丁目二香地水美町二丁目二香地

形野軍立つ即代が見えんでうで

「コまヤ不思議だ」

「かかさま、何か順気生にお差支。

純お江戸料理

Tamanan mananan mananan kananan kanana

道房

材

釈京日本

Egypunganumunnum milik

人院往診隨時

電話四八二八番

● 元智看護婦四名募集●

(百六十) · 映館 住途 (位)

杜鵑一獣、月は霊間に入った。 第つて、何やら樹々の種類も見る機の道温山は、もう前東君東 南の木立からも二三人。いつ 坂道から二三の人間が見え 体質は職(こ) 見、足かけて弱り切ったのは、実物に動う言って様だはる様石に、片 「オ、奥村氏か、途中原先生のお

イヤ赤だ二十人とはならぬ。原 ダは見なんだか! 「とは何故に」 解散せられたいとの何せでござ 「今宵は親鸞は取止め、一間観念 「ナニ由井丸横隔先生の…

村は影かに、 丸橋先生のお言葉でごとる」 『歌の曲は明日道場にて申すと れて雑位を失ふ交際に注意 人の食めになる

が目立たねやう。三々位々鏡まる

場が明かぬわい」

み、何の事だ」

內科、外科、

小兒科

產婦人科、花柳病科

新京朝日通一九

橘

タルダンスホール前

玉富戀八 軍 子子香子

二四

七

Л 番 飾ったやうちやな」

全を保つのみ病登録注意 紫小人・定果に出精して 開口注意 新京日日新聞社 常 部

サストピューロ

明明司、产船一割引、 一間、神戸間乗船団 一門、神戸間乗船団 一門、神戸間乗船団 一門、神戸間乗船団

大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

御

ふじ町に

き日病注意

披

圣大阪商船出版

看護婦入用 公主堂

院長 醫學博士

隨時往診應需

@話三七五六番

日本橋通郵便局前

人院隨意

耳鼻咽 入院隨時) 專門

內

小兒科

痔疾科

電話二七〇三番

新京梅ヶ枝町四丁目二番地(領事館前東三條橋角) 三井耳鼻咽

イン中毒

モヒ

君の心に 優しき女性の 「橋」と呼ぶ 樓 あり こそ まつ乙女

待つたちばな 君のおこしを

積本金金

壹億二千百二拾五萬圓 全額拂 込濟

支店及出張 万東京、北平、中北、大連、奉天。哈爾賓東京、九之門、名古屋、大阪、神戸、門里、養鹽、伯林、紐肖、桑港、羅府、シャトル、布哇門里、養鹽、伯林、紐肖、桑港、羅府、シャトル、布哇巴里、養鹽、伯林、紐肖、桑港、羅府、シャトル、布哇巴里、養鹽、伯林、紐肖、桑港、羅府、シャトル、布哇巴里、養鹽、伯林、紐肖、桑港、羅府、シャトル、布哇巴里、養鹽、伯敦

横濱正金銀行

三笠 席 町二丁目 曾我廼家 電話二五八八番

外產小 花柳病科 見科 應診 を明二丁目十三人の監督 を映 大野には子を映 大野には子 院主 一きも致します 意

唸を生じて大評判 不况を外に大發展

鰻かは焼トどんぶり 出土が 三笠町二丁目 青

日召

司電氣部

新京中央通り十三番地

海州國電流指定商會 魔界軍電流指定商會

科目二、作辯及保證 及金融 或 四三二二二二二二九〇四六三一三九五 九〇四六三一三九五 六五八六四 三 〇三〇 三九五五六三 外線電氣互事並三動力据付 事用線 有人 與古教)市內運搬 等係 與古教)市內運搬 等係 與 等係 各種電燈取付五事請員 六五四 會株 社式 委勞 前各項關係 京 託力 支店 一切業務資



朝鮮後山、大郎、木浦、群山、仁川、平墳、鎮南浦、元山、清津内、昭、東京、大阪、大阪西區、神戸、下崎、東京、大阪、大阪西區、神戸、下崎、東京、大阪、大阪西區、神戸、下崎、東京、城 収扱致候図常勘を預金、貸出、送金事務ノ外名種貨幣ノ図解勘を預金、貸出、送金事務ノ外名種貨幣ノ図編教(駐在員)

查滿本 本金店 一僚圓(全額拂込濟) 大連市山縣通一八二番地東京日本橋通室町二丁目一番地 新京 出

外相 愛調の原因は図外 相 愛調の原因は図外

ツ問題に就ては用國間に差 廣田外相 stuat

外相對外々交に就いて

長島君に

々答辯

る現地案を考究中の折柄其軍に於て日下磷酸改組に購

近く中央部に提出さ

〔東京威師〕中島商相を吹友

被仰付鐘備役(各通)

、だれ氣味

「東京観測」流鐵改組問題は 東軍に於する問題さなったが宿上標牒首相が鴻磯の監 管権を軍部に強すこさは反對 である旨を言明したこさは反對 である旨を言明したこさは反對 である旨を言明したこさは反對

「東京國通」流洲並に上海事件に出動輝しき武廟少將に動し卅日 嘉村、高波南少將に動し卅日 左の如く豫備役仰付られた 陸軍少將 松木 直亮 陸軍少將 高校 裕治

たの如き調査指令を終する協 以て戦時より平時に復論する 以て戦時より平時に復論する ので最近管下各縁に對し終校 一

を受けたる場合 (ロ)同受けざる場合 の希望者

山の命を受け秘かに入谪した 遠した情報によれば疾脹島占

一、官舎を與へられたる場合

(P)同受けざる場合 (P)同受けざる場合

童の上麥來縣に來り又も軍情 もれ。通北縣に至り警務に奉 もれ。通北縣に至り警務に奉

制査をなし黒河に時辺の途中10139外間に來り又も軍情

(4) 家族携行旅費の支給を

先づ長島隆二君響開脱退役電衆、傍聽昭は甚だ寂しい

脱退役の

長島君

ツ回の 兵力移動

単院は副珠院観楽廳の直轄にてゐるかさ申しまするに大同

一日 大學、専門事校 一田 大學、専門事校 一田 一大學、専門事校 一部は「禰

の認識を深めしめる事になって居り 支持せしめる事になって居り 支持せしめる事になって居り 支持せしめる事になって居り で親しく地方の実材を顕音研 党せしめまして満州地方事情

ります、修業期間中は全部寄むした単生を訓育するのでありまして修業年限は大ヶ月でありまして修業年限は大ヶ月であります。「本学」を一次のであります。

兵器輸送は前境防備を越え てゐるさ思ふが如何

する方法があつたる是非や 物へる窓志は毛質ない。 用 間間の約束の方法がび實行 の時期は明賞出来ないが外

、同學院

の使命

大十回を手當さして支給致し

Thus

つて目的さして居ります之べき官更を訓練養成するを

編門國大同學院長 遠藤柳作

際情勢の推移如何を質し欺

長島君

日から何等かの措置を誇すしたの悪化を避けるため今人心の悪化を避けるため今

防備は勿論防備を目的さしたものであるが攻勢の場合を考へてるないさは質はぬ 長島君次いで日支編係に及び 長島君次いで日支編係に及び 長島君次いで日支編係に及び 横橋的に日支外交工作の確

風して思りまして現在は物務 ますこれは我が大同學院が普 優の単校さ其の使命を異にし で直接國策選行に参與する人 士を養成する属でありまする人 力も女教部の所轄には風せか から女教部の所轄には風せか

関が入ってゐるのは遺憾に創修株取引滑質問題等に就

君帝國人稱。神戶製

山氏漸や

を提げ

の効果また 顕常 医質にし

外相 世界貿易の愛護は商権

木材關

引下問題

易戦は問題(や

著なり

B

新聞

の関係は極めて巣酸すべき 外相 政治的外交的には現在 外相 政治的外交的には現在

情態にあるき思つて居る。

上に最も必要なこさ思ふの際関係を纏めて行く事が研察関係を纏めて行く事が研察関係を纏めて行く事が研

俄然各派の異常の緊張裡に

し於ける貴族院の黄大問題さ

関しては資産評価。

野澤多喜男氏さ共に前題會に 財産の第一矢を放つた。上山 対産の第一矢を放つた。上山 が変の第一矢を放つた。上山 於て援助を表明した立場上や伊澤多喜男氏で共に前間會に の日本製蔵株式曽社の蔵

本 すべき可能性あるここを糾明 を招來したる政治的責任を追 及せんごするもので之に對し の 及せんごするもので之に對し の 及せんごするもので之に對し の 放射の態度如何は今韻會に か政府の態度如何は今韻會に が政府の態度如何は今韻會に が政府の態度如何は今韻會に が政府の態度如何は今韻會に

上山君 中间の台同は曾社

雷のものを評量高く見積つ の管情にみるも無配置の會

く實際問題さして聞き使いして質問してゐるのでは無私は合同問題を綱紀問題さ 更に

「東京國山」明年度強算に長が、議場の空氣は受職農相に 「東京國山」明年度強算に長が、議場の空氣は受職農相に 「東京國山」明年度強算に長が、議場の空氣は受職農相に 滿鐵改組問題

識場は超滿員 地えりのみならず。 明家や業さして東大問題である。 今日の経濟機構に於て個人の利殖を闘るこさは、蓋し 常然だが顕扬大臣就は政府 だ宜しくない。一々具体的 だ宜しくない。一々具体的 で対すが介在するこさは甚 に終て政府に警告して置く

峠を越にた衆議院

きのふの衆議院豫算總會で

院内で否定した 院内で否定した

將校以下の

妻子呼寄せに

關東軍の調査開始

密偵逮捕 馬占山の れてゐ

俄然、

問題となる

松木大將

豫備役仰付ら

きのふの貴族院本會議 上山君第一に何故呼慣の夢 に入るに先立ち製取合同案 成立の計費を述べ

第二點さして査定所慣を問題しては間合に於ける政府側がまては間合に於ける政府側が可に相違のある點を指摘して き質問。外相は 関するさ云ふのではない の単であつて、支那の自覚 を俟たねばならぬしかし傍 局才深刻な地下 の世界貿

議案神魚の議会を表する。

(東京國通) 議會は氏に一週 は僅か五件で、此のため貴族 は僅か五件で、此のため貴族 は僅か五件で、此のため貴族 は僅か五件で、此のため貴族 は僅か五件で、此のため貴族 で、議會再會初頭に折かる るで、議會再會初頭に折かる である

理は遊く可しさの腔高されが認められてこれ以上の脳が認められてこれ以上の脳

漸次望み薄の

農村追加豫算

休會明けど共に

治維法改 衆議院に提出

(東京観測) 森に思想對策要改正法律案は三十日の閣議で決定を見た治安維持法 関きで決定を見た治安維持法

鎌芽統制が照問されてゐる 成り無駄な經費がありさし

いより

・擴大せん

である、取調べの進行につれて意外の方面に飛火するものと可の際同氏はこれが許可運動に多額の運動金を着服した模様取調べの内容は極秘にされ不明なるも、昨年春阿片小賣所許調や緩けて居たが三十日懊德縣参事官影川某を引致、嚴重取動を續けて居たが三十日懊德縣参事官影川某を引致、嚴重取動と續けて居たが三十日懊德縣参事官影川某を引致、嚴重取

縣參事疑獄事件 意外の方面に

會議所機上で開會。新京彼木「賓加美長」近藤の南氏出席艦」は、三十日午前十分から商工「稲村、岩削」間島中島、哈雷(岡州木材組合聯合會臨時總會)佐線、沼田、安東西、吉林・ 昨日新京會議所で 右に付砂藤城事長の随着の 使を考へ上京を願ひ雷島に 被聯合者に於て支鮮し他は 快乗組合支持を組みこさに 決職

は代理が山閣決議に参加した決。卅日の臨時機會にも大連 学し編税は引下けぬこさに決順、東天委任。大連代理出席 に、三十日談合の結果大連側 して左の如く決闘した と、三十日談合の結果大連側 して左の如く決闘した は代理が山電決職に参加した 一、 涌州國木材輸入職税引下 が計した談問題も急轉直下解 は代理が山電決職に参加した 一、 涌州國木材輸入職税引下 を、 三十日談合の結果大連側 して左の如く決闘した とは代理が山電決職に参加した 一、 高州國木材輸入職税引下 とは代理が山電決職に参加した 一、 高州國木材輸入職税引下 遂に見合せに决定

増配方領艦及職路總局に製

いき取られてゐる

の打合せを行つた

日の大典に騙し地方慶祝事業

都制案に

阿田林西縣縣官

茂昭

全満各地の

緑化をはかる

實業部の記念事業

は、名古屋で掘り潰しの苦い経験により内務首照的は今輔令への再提出は膨落して苦るため横橋。名古屋で京都・大阪。神戸の関係輔員は五大彫御第を提出し三十日の常舗院本會頭に上程するこさとなつたが、内

(東京國際)東京都部案は

た鎮を削つて猛進動を行つたの来京で俄然激烈化し双方互の来京で俄然激烈化し双方互大規の強木組合長外四氏

臨時總會決議

各方面での反對運動を諒

大: 大同林業度耐に関する権 のこさに可決 こさに可決

衛は智分存職し成行監視の

党定明命合會開催の間接受党軍に於て春季開催のこま の出席組合員の分は各自資

てめるこさを自白した 球拍変安縣上に一株の潜入し は対され級重取間の結果途に

成案を得られず、異の東京都要を認めるも具體化するには要を認めるも具體化するには

法に就ても立案を急いで 優良生の

本内相より答辯する等である。に苦慮して皆り、同時目案に

けきがかりもあり對策

接着することに決定した 「東京関連」 荒木大将は二月 「東京関連」 荒木大将は二月 追憶記念會

天气气气气

農城間自動車營業開始

登着時刻及賃金へ當分ノ間左配ノ通デアス及大型トラツクニ依リ安全迅速ニ而その機能・賃金ニテ奉仕致シマスカラ何本御利用願ヒマス 利用願ヒマス

野力優秀。身体戦艦、操行息 野力優秀。身体戦艦、操行息

y

其他群都S左配自動車營業所 4問台中順中下表新京 著十九時 農安 卷十二時一一一一段書時刻 一、賃金(國幣建) 旅客 貨物 二級品 同 三 段 + 段旅客 大人一人二付三圓四十五

新京自動車營業所

古長吉敦鐵路局

の完全なる把握さこを買現する不饒・屈の買該カがなければ決して達成し得ない違の健 事業であります。其故建國の 大業に参加する人格銀見高潔 な。飲身殉遇の士を求めて上 まないのでありまして、之の 目的を選成すべく簡潔は巨優 を投して建國の魂の道場たる

新京自動車事務所

治坦整

大同學院を経営し居る次集で

急

新京 寫 協

→ 下上 中の使命に感激 性心に燃え、身命を嗜して我 せんに燃え、身命を嗜して我 を共に建設事業に投せんさ

革し其の範を示させる事さ

4)縣公署に在りまして改 の間に介在し良く融和協力 の間に介在し良く融和協力 のでを乗り且獨楽の執務上

(4)家族携行旅行費の支給の希望者

すっぱしてeるのであられ、 んご欲してeるのであられ

に精調する有能有質の負額を 特的方面に於て玉質國家医教 大綱を個得せしめ以つて其事 大綱を個得せしめ以つて其事 (ロ)中央官職に在りましては他の官吏の棋嗣さなり、良い中央官職に在りましては上の合理化に嗣を乗け執務上の合理化に嗣を乗れしいる事を致します

なる心的結合に至らしめるの共同生活を通じて民族協和。 大同連結、同志意識へき繁裕の共同生活を通じて民族協和。

連側も漸く納得

忌轉直下解决

四、軍用材に對する聯合が寄

他の組合に寄附のこさに決一車金大圓を徴し内金巻岡 加入金を納め加入のことに一軒金参百圓乃至五百圓の一軒金参百圓乃至五百圓の 三、家族を有するも携行せざ

底が恵まれるのも選くあるま りて来た終士の上にも温い家 はて来た終士の上にも温い家 店場部に到着する様型求るれ 右側査回答は二月十日までに 既でかけい。 既では、 では、 のでは、 のでは 随時均方行政管題は昨三十日 會議

地方行政 改線縣屬官

店土物産の幅島氏修到十名出 三井物産の幅島氏修到十名出

而州國籍令

てゐた遞信界未曾有の大事件が暴露されるにいたつた連遞信購買組合から離貨、食料品の脱税を計り巧みに密送し新京郵便局主腦部が共謀し郵便行囊又は郵便車を利用し、大

郵便物を装ひ 税闘吏を欺り 大連購買組合と結托

加入者一口に難し五十国の排 者が多数あつてこれ等の者に 購資組合を組織すべく計潰し 四百名中家族を有せない編身 脱して同局内に大連さ同様の 成はしたが局並に唯々會社員

に訪め込み郵便物をに訪め込み郵便物を 大行業十 數個の用品を大行業十 數個の用品を大行業十 數個

つ配達したが、同用品の價額 正月用品が到度したから買へ 正月用品が到度したから買へ

てゐる伊職郵便課長は左の脱税事件の中心人物 き目さ

たさころ二十五日行費に結準拠信島購買組合に註文し

質は目分も驚いて め込み送附して来たので

方法に就き指揮をしたので もなくそれは購買組合が勝 手にやつたこさも思いづ れにしても良いこさでない から、その後は往文をしな

一武動 を立てた人

なほ氏は日盛戦役にも出征

合作が司令部から責ちに通知し日令部に収死者の氏名を向ひ

あつたが石碑の建立をも計

強してゐる

心く頻京要衛生係さ連絡を

京省防除衛生係では既種の一

般種痘實施

一日から十日間

祝町消防隊で

二千人に遂したが現在の附起を實施したが無料種痘は一

8000

から全市の各機関を頭じ

さてもに頼み蔵員の懐事に好自に選捕され、同署の取動べ

のる

水第だ、別に

送附

い考へ

したのでな

後 取したい そうし て自己後の仰奉公さ息つて願つ

るた

ファンの

血を湧か

す

全満大會いよう

い近づく

防止で一般人に種痘を行ふごり残ぎ一日から十日間祝町消

人の参加歡迎

課例のつかざるものあり

眞人社の

▲前田開造氏(豊崎縣)大和通

t

居住消息

ん息か止つて全く生死

高僑局長は語る

時保管し伊藤郵便

を始めさし

更をまんまと飲き版京 に輸送し同局裏パラフクに一

「自分も驚いた」

中心人物の伊藤郵便課長

伊本はわが新京市民には来だりません。 同年記念日だが夕刊哉吗の通 の資事件の生残者の一人である音野町村田清一氏はいませ で城子の白雪下に扱る戦力十 である。 のはいませ のがある。 のがなる。 のがある。 のがながある。 のがある。 のがある。 のがある。 のがある。 のがある。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがな。 のがな。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがな。 のがなる。 のがな。 の

組合の所爲と辯明

が一事件の中心人物で目され は新京市信の約半額でさばか にもかしる大事件を惹起した にもかしる大事件を惹起した

自分は初めから脱税を企た たが新京の物價が大連に比 たが新京の物價が大連に比

は郵便商員が非常な大打撃

日二十三月

示し、一刻も早く購買組合を 組織するこさを促したのによ

中等が社文をすれば高い物価 地域で購買組合に社文状を設 地域で購買組合に社文状を設 は不正をやらない限り現在市は不正をやらない限り現在市場に ものが自由に手に入るここを □田不多之一 は母こそ來 台組織が次ぎくった近引して るさ主張するものもあつてい気さは別に大差がない者で

新任白國

さして昭和四年の部下各事門氏はかつて農大柔道部の首將

電車電関股の必要に迫られて 地質観視機特別調信配者等の と 満別調整観以承ペルペーの は満別調整観以承ペルペーの を であるを最多くこれがため を であるを である。

する品物もあつたがその残りを各案庭に分けたのである。その残り方については合介は何も知らないが見に角良い方法でないのである。その残り方については てるるため今後こう も被命した、脱税を全たさ 云へば云へるかもしらない ボ悪い等へでやつたのでは

14

新京警察署

有の卷

3

ナンバ

しワン

重小次郎氏

少年になりませ

の別のさを講出にたしへで無 が気に弱る技能氏は身長五尺 七寸五分、体質十九貫八百で 黒巻五段の楽のもの、今新京 での柔媚器を背負ふてたつナ

ルピン機御事館開設のため が成ってある。氏は滞 東京したものである。氏は滞 東京したものである。氏は滞 東京したものである。氏は滞 を中駐蒲大使館外交都なごを 散局。優帯館開設力の諒解手

男裝從軍記者

故勇士の靈を慰めませう

想出深き双城堡事件

けふは記念日

もして頂きは結構さ存じて との新京さは切つても切れ との新京さは切つても切れ でう が一般市民のガもぜひお覧 ません私の名は美那子で申 によつてデフこしてゐられ間の曙光を見出した私は例 照の祭える大浦洲に再び活

東本願寺で追悼會

を次のやうに額つた と次のやうに額つた「男装従軍を次のやうに額つた

永田美那子さんが 品る今頃の心境 ました、この名の如く私はがたれながらの使命であり さりウラルを枕に残安備を勇作適進三千萬國民で手を し非ぐまし世を結ばずこさ とさ になつ てゐたが、いろ で受付けるこまになつたから 何覧承顧度し

宿賃踏倒し

市外股票家領側所有遺路西方市外股票家領側が6六丁を拒給中東際家領側か6六丁を拒任た道時が6五両入つた樹林

「絹疫のま・四百疫位き徴銃 カ側×繋が小さ 樹林山がら火薬を戻見

危い落しもの 拾つて見て吃驚!

大

係やそれに個分優心も手修が地方に出るさ戦業上の観

農大に入つてからはずつさ

なやつて四年の時から柔道 なやつて四年の時から柔道

単校にをる時は高限者がい 重きをなむてるた人である では、大乗の試会に出場優勝

规

ス訓練ー

一日から

より一層役到するのを強測しながらめつきり減少して来たがご、四月になればまた昨年

権した日下断京

新

京

設備で巨萬を投いた 料理斯界の 生粹江戸美女の 最高水準!!

がも十五日まで各級選事務所 がも十五日まで各級選事務所 から十五日まで各級選事務所

誇

を各地に引き留めるためまつた機能ではこれ等税扱政庁者

和一

8

聯盟本部安部司郎君が参り指 問理師は東京「大日本」鳥柳志 導致して居ります。



御宴會は是非

二月中旬蒲峨沿線名小學校地

三原 ボデイビルデング 体操とは何か 來京した印度体育家 アスボース氏談

神のない

を登っています。 本の弱い方は代のは巣を練習をいまれたでも精 を教し居るのは理想を実体せんためである不完全なら身体とある。 これは 本の弱い方は代のは巣を集替し

の練習をすれば何時でも根気切迹床を離れてわずか十分程

明待をかけられてゐる本社

さに決定した。これで大會連で都一回の打合せ骨を「くこ

催の全職かるた大きも、

ねさ云ふ事で何事に於ても精ち身体の肚から作らねばなら

建任以来新京の物質が大連に 上し繰りにも高過ぎるため、 にも機能を

是が特任以来の計貨で回問 こさは昨年十月伊藤野便課

合から正月用品が行義に結

左の如く語つだ

ひます。大連通信助験質組製は実験二十五日ごろさ思

電視子に種取また種歌! しまが早くも三周年は返つてたが早くも三周年は返つて

右院税事件に難し高橋島長は

主事から轉任した人

を受けるここを痛感した。 これがため一刻も早く安い 品を引取るこさを企てたが を知り名幹部さ協議し担 でを知り名幹部さ協議し担 でを知り名幹部さ協議し担

るら伊藤郵便課長は昨年十

ボディビルデングさは何か! 焼を説明しやうさ思ふ 焼を説明しやうさ思ふ

▲アクテピラ4(活動件)

運動検別する方法を云ふ、此 なら成せしむべく原情的に。 ちを完成せしむべく原情的に。

は、カルイクサイズ(機械によるが必要である。それよりも、体質をしているのがある。私並で一般を使れてフイクハンドイクに確認でする場合は此の運動は、大き、イズを十分に被害する。ここが必要である。それよりも、体を作る必要である。それよりも、体を作る必要である。それよりも、体を作る必要である。

と簡繁に出来得る運動なり。 此れは一般の人々に同び掛け 此れは一般の人々に同び掛け も言葉では有るが其の前様さ

云ふ様な場所に於て委領して

加わるべく主義側でも若々は勿論沿級各地からも多数

けてゐるが。 これ

全はかつて韓町二丁日前世社

製能されが練習をなすこさに名三階配調氏宅で二十日から

事務所内照代氏宛て受付ひるなほか加者の申込ば最初報道

助氏具女琴さん三十日出生

出

迅

潤かしてゐる。 常日は全新

大管を目ざして

練習會場决定

完合を歓迎するさ

和十二號から強作町一丁日本院建業を氏 前月町二丁日

是

和町三丁目九番地中央公和市川登氏 東二條地りから

御

食

誰方でも遠慮なく

お出掛け下さい

捕はる

お出かけ願いたいさ

申込は會場

那风

でも受付

度事務所 調明 保護區。

議色の美さが與へられます。 一つて完全な四肢の均軽美さ館

たが、これが前哨戦さらい 到るこころ猛練習が開始さ

ことでもあり、各自多分の自むたのが理話策)何の大きのもたのが理話策)何の大きの

▲深彦寛氏(山梨縣)干島町一丁日十大各場へ

▲小高吸雄氏(熊本縣)税町四

會し既報の通り稀有の協定 べき在新京議職社員かるた が出來肚健

る人々へ特に私より希望する ある最高級の身体を得んです ある最高級の身体を得んです とおよび完全な14を得るm

一來店を

(=)

雅沢家等にして秋明のものを ・ のか「成皮」を制市場に出づ ・ のか「成皮」を制市場に出づ ・ のか「成皮」を制市場に出づ ・ のか「成皮」を制市場に出づ ・ のか「成皮」を制市場に出づ ・ のか「成皮」を制する。 ・ のか「成皮」を制する。 ・ のか「成皮」を制する。 ・ のか「成皮」を制する。 ・ のか「成皮」を制する。 ・ のか「成皮」を制きない。 ・ のかし、 のかし、 のか。 ・ のが。 ・ のが。

横脈の食見起類なるに依るも を動脈の食見起類なるに依るも が電影の食見起類なるに依るも

展開場

黒龍江を熟流すれば解岸各所に露満人の採金夫が幼稚なる「猛流し式」にて作業をやってるるのが見える、此沿岸各地に於ける砂の含有パーセン

・ ネタナア本甲シムナヤメナと前世米 ナストラゴビタビフラスタバス 明的 ニ五三二二三五大三〇五二二四〇四〇 〇二〇五大〇三〇三〇三〇三〇五

新宗永県町 懸き王屋 别教皇 東王 王 强 愛 育 せ Ξ T 銀 銀

電話三七三一番

新

益%

11国つで置い

二大二

(黒河特務機圖問查)

かのごに改訂するこさもなり ののごに改訂するこさもなり ののごに改訂するこさもなり ののごに改訂することもなり ののごに改訂することもなり ののごに改訂することもなり ののごに改訂することもなり

東国材。枕木材の連材を新材 を日材。枕木材の連材を新材 を日本の連載を新材

古渓七七がは本春承水害の質量位プロトニフ(二三三ヶ久)

(四年街支局發) 大頭州正

調サバク

御用命は

WK-MARINI

御菓子 。

原信公司 100 下语公司 100

夏朋汽船によりて哈市方面に骨級の貨物がて少量の材木がでは野の不及さ出村税を

大量

施療好評

平

東京ないは同様

(俳 語)教師・高宮盛逸 (俳 語) 大学10分配事務率 (東京より)

(日滿外交員數名入用)

口電話の御用一切は

大通電氣工業验會社

其他洋服附屬品一

切

新京日本橋通廿五番地

紗

裏

地

卸

京

松多く蘇聯側には紅松が多い が隔に属するので大森林は到 な腐に骸布し重村の豊富なこ さは満洲に於ても有飲のもの である。今沿岸各縣の林匾面

現捐區内の各金融産金額を示 をは北多年の報照に英ひされ をは北多年の報照に英ひされ を出現せる都市さ言ふる がて過言でない。而し乍ら近 を見るべくるない



一九三四型の豪華を誇る嶄新 ラテオ衆用 電職芸音器 スーパーヘテロ がイン式受信機

支 店 店 OT

見一般話三八 命の節は 七二一卷

4 引きるる医経育、倫敦相場をての毛皮は黒海市場に集中を規程工件等の手に依り取りまるのとは黒海市場に集中を ル 事情 (=) **は合有率紙して優臭にして上 輸出する砂飲は小粒なれきも**

(可認物便能體三幕)

境

國

流流域を中心さして地面積は甚だ少の

経濟上極めて重要な意義を有に関する場合は常識方の単独上金融に受ぎ

樹種は主さして落義校。紅松の森林地は瀬次其帯度を増し馬龍江を遡流するに從ひ西岸 相當の産額が明得されるの最終等せざる限り共和金融質を関係しまれる。今後オロテョンなりご言ふ、今後オロテョンなりご言ふ、今後オロテョンを開発を関格を関係しまれる。 倫敦相場を建蔵さし仕切るを第一時現品取引時の経育又は 引枚数を決定し、取引價格は標準建値さし契約し期间内取

版を設見せりで貫る有望なる機 版を設見せりで貫はれて居る 黒龍江沿岸に於ける資源の大 宗たる探金工業は今後端洲送 の開費方針並産業統制の如何 に切りては産金額の増加は火 を踏るよりも明かである。耐 ドー帝の治安極のて良好にし 岸一帝の治安極のて良好にし

明して俟つべきものがある。

營業

科

目

ここさなり、目下東瀬優職立心を特に東部シベリヤに移する五月以降は正等工業地の中地に機械工業の完成を持ち来

營業稅率引下

販賣、其他電氣工事一般蓄電池並二充電、電話、消蓄電池並二充電、電話、消電部、消電話、消電話、消電話、機 交換機

高中、従来重視して來た版化 信ん中べき某所人権に依れば 意感をごは第二次五ヶ年計

外交員募集

日二十三月

山鎖等は産金の集散地さして
市ゼーヤ市、蒲州の黒河。金市ゼーヤ市、蒲州の黒河。金藤蘇爾岸の砂金礦は柱時間め

新東盛町三丁目

松司

市引建海

內 運 撒 衛 海 遊 避 選 送

丸正運送店

| 私三人七人者

直扱の運搬は

電話三八七八者へ!!

三名組徒か缺侵入し家人を脅火衝撃古地勢方に各自モーゼ火衝撃古地勢方に各自モーゼ

一千五百圓强奪

摩 Manuories

行 行

電話二九〇四三 四三

值段

ラヂオは常に家庭を明

成築

他のせておくれやはんか、一条な

お家はんを興趣に

鼻線の孫七へと見をかけた。

緒になって、徒からどんどん所け

かつぎ上げて、はしり出すと、

へやつて來るのに出合った。 を背負った下男を供につれて叶方 二の実院の婦人が、脳黄の風呂敷

うに云つて、宮蔵と採七が帰職を

である。そこで採七は後述の質域

要連院まで一条。少なくとも、

九太町から中へ鳴野神社の命で

て関すでに定つた。

質解は川ばた通りを窓川に沿つ

前方に軽谷の塔が仰ぎるられる石を開発目前の松並木道をぬけると、

京三 (後

浅野酒从新京支店

職話ニニ六八番

千三第

めしづくめの身製の立脈な三十二

見ても中京港りの分段者の内設ら

い上品かさつころ脈に結つたお

口どすっな家はんのおうちの別在

どすのや、あて一緒についてはし

『聖禮院の師房のすぐ補の吉田様子でのり込んだ。

男に介抱たれて如何にも悩ましい

お買くださ

4

反稱

15.15

迅速に致します。

大和显谲鐵病院西

チャップリン食堂

って緑内しミナよってし

わかいド男はほつ

古今未曾有の一大盛儀

御大典禮服·燕

尾

生地學富入荷 物一般次系見本特系師

を………!! おいら余り期日の押し迫らの内に御下命の程

断京老舗の三笠町三丁目

精商松

田

二店

モーニングラフロック

近くへかしると、前方から、何ら

かへり道、川ばた通りを三條大総の各を二條叛地へおくつて行つた

酸の二人は、近所の貨幣の西流域

すと、それまでの話のまとまるの

そこでかついでゐたかごをおろ

突立つてまつてるた婦人は、下

河原の開館屋興夫の孫七と宮

所の西海域からの場所の野文が 体表を見浸って呟いてめると、

てゐるらしいんだから」

一覧は、のせて上げやら、四つ

午後休診

どん

免許

符野 善惠

電話三一八〇番

そば御手

輕料理開

店

高減はうなづいた。

婦人科科

「やつ疑りさ

0 部 田

知らずにしたんですからっちゃ ませんか。いらないものと思っ ま春の在所探索 GD 云はないでも解るちゃあ んなに 急に腹でも締むらしい。 しかめた。 しの代徴は、下腹をおさへて聞を どうやらことまで歩いてきて 「お家はん、いますぐおのせし

は、二朱はりこみますのや、それで らのせてお上げておくれやす。町 つてから 金ではらひますよって こゝまで來ておなかが郁むいうて 「かごやはん」お家はん。 急に

人は富蔵さんどすかし 聞お名とす一人は孫七さ

るなら関ふには置らないぢやな

「岩い眼、あんたはん、何と云

配骨拾ひは一見竹串に引駆けた

がしておきますよ

れやす」

岩い下男は、河つかはしさらに冒

を取出し、黄金色の二朱金一つ収 人の怪みにすつかり狼狽してゐる 際七の手の上へのせた。 と関中から財布 目の前の主

さういふとその紙階拾ひはすた

見な奴だなあし

御來診の方にのみ治療致します 0 秘藥

野師 堂 脇

新 0

三拍子揃つた虹氣寫真館で!! 速くてし 御寫眞は!! 吉野町二丁目(甘栗太郎横) 安くてし 美しい

双美寫眞館

茶



世帶道具、陶器類色々世帶道具、陶器類色々 商店店



断然お 井蒲 電話三四四五番 す 燒

> 商工省器可 資本金五千萬圓

日本毛布敷布

币工業組合員 製

昭和毛布合理販賣

SKID

昭和

毛織工業

青野町一丁目一八

B

電話三八二五番

#本題色『岩城セメン クログは御申越 容器一封度、五封度鑵入 セメントと石炭の着色劑 理 京 口番 司

責任を以つて推奬出來る

料 2



看五三四三電 新京第一 の機械場」

ル員プ

長春鐵工所 禄京東三**綠**麗卆番班



寒音を御相談に くろう

見捨てなく幾久しく御引立の母御順致します

昨年中は御手落ばかり申







樂道食 して御氣軽な 新築!御氣持よき御座敷



電人 話船 PI (新京百貨店橫人) 八目 八十